

参議院議員当選お祝い!!!

JR貨物労組青年部は、7月21日にJR総連、中央本部と共に7月10日に行なわれた第26回参議院議員選挙のJR貨物労組推薦候補者議員の当選のお祝いに行ってきました。

JR貨物会社の情勢として、JR北海道の事業範囲見直しや並行在来線、そして函館トンネルの共用走行問題は、JR貨物の全国ネットワークを寸断させることに繋がり、JR貨物の根幹と私たちの雇用と生活に関わる問題です。



現在国土交通省が、「今後の鉄道物流のあり方に関する検討会」を設置し、深刻なドライバー不足や2050年カーボンニュートラル実現にむけて、鉄道貨物が重要な輸送モードとして、その特性を十分に活かした役割を発揮するためのあり方等を議論し、まもなく中間取りまとめが出されるとのことです。

JR貨物にとっては追い風ともいえる検討会となります。2025年が並行在来線の方向を決めるリミットと言われており、議論の内容を注視しつつ、貨物労組青年部としても、必要な取り組みをJR総連・JR総連推薦議員懇と連携をしていくこととします。

お祝いで各議員事務所を訪問した際に、以前JR貨物労組青年部と意見交換会をしていただいた徳永エリ参議院議員が対応してくださり、今後の北海道における農業の発展と鉄道貨物輸送における鉄路を残すことについて意見交換を行ない、JR貨物労組青年部として共に取り組んでいくことを話しました！

